

公共施設に関するアンケート調査結果

平成 28 年 8 月

みやこ町

目 次

1. 公共施設に関する町民アンケート調査結果

- (1)調査の概要..... 1
- (2)調査結果..... 2

2. 公共施設に関する町民アンケート調査票

- (1)町民アンケート調査票 25

1. 公共施設に関する町民アンケート調査結果

(1)調査の概要

公共施設等総合管理計画の方向性を検討する上で、公共施設の利用状況、利用者意向を把握するとともに、公共施設マネジメントに対する意識啓発を図るため実施した。

■配布対象者

町内在住満18歳以上の方の中から、無作為に抽出した1,500人を対象に実施

■回答者数

584人

■実施期間

平成28年6月21日～平成28年7月13日

■方法

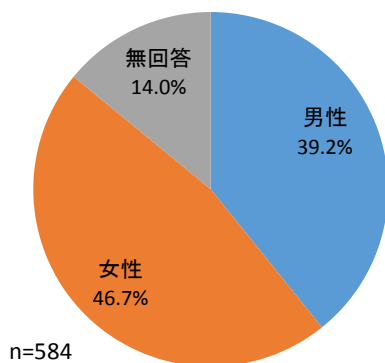
郵送による配布・回収

※各設問に対する有効回答数は、「n」として表示しています。

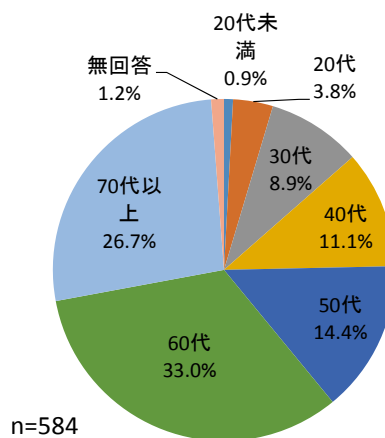
※端数処理（四捨五入）の関係で、合計が100%にならない場合があります。

<属性>

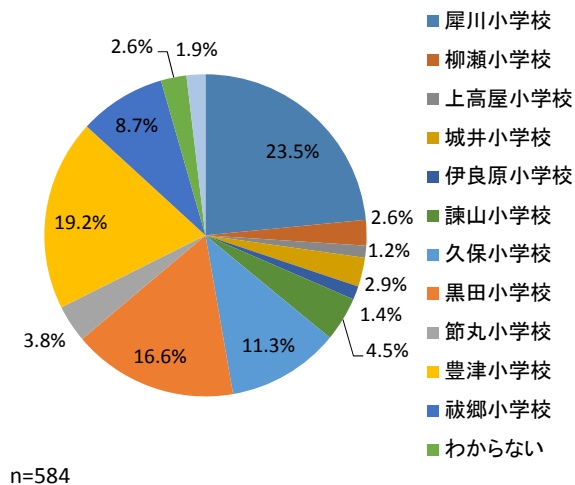
■問1 ①性別



■問1 ②年代



■問1 ③お住まいの小学校区



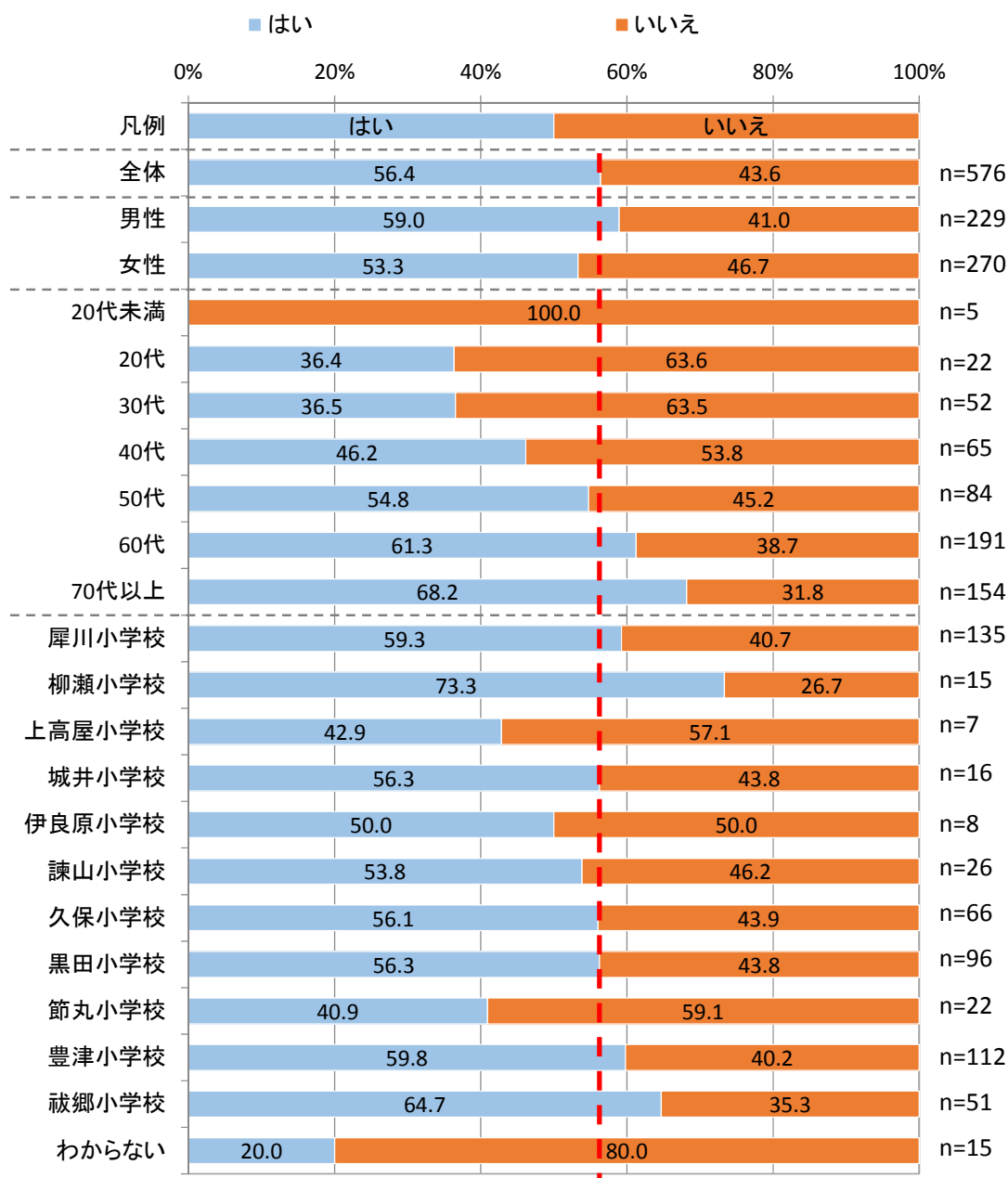
(2)調査結果

【公共施設への関心度について】

問2. 本町が全国的な課題となっている「公共施設の更新問題（老朽化への対応と維持に対して多くの費用がかかること）」に直面していることをご存知でしたか。該当するものに○をつけてください。

公共施設が更新問題に直面していることを知っているかどうかについて、全体では「はい」が56.4%、「いいえ」が43.6%となっている。

性別でみると、全体とほぼ同様の傾向を示している。年代別でみると、20代未満で「いいえ」が100%、20代以下～30代で60%以上となっており、若年層において認知度が低い傾向を示している。40代以上では、年代が上がるごとに認知度が高くなり、70代以上では、「はい」が7割近い数値となっている。小学校区別でみると、上高屋小学校区及び節丸小学校区で認知度が低く、「はい」が4割程度に留まっている。



【公共施設の利用状況について】

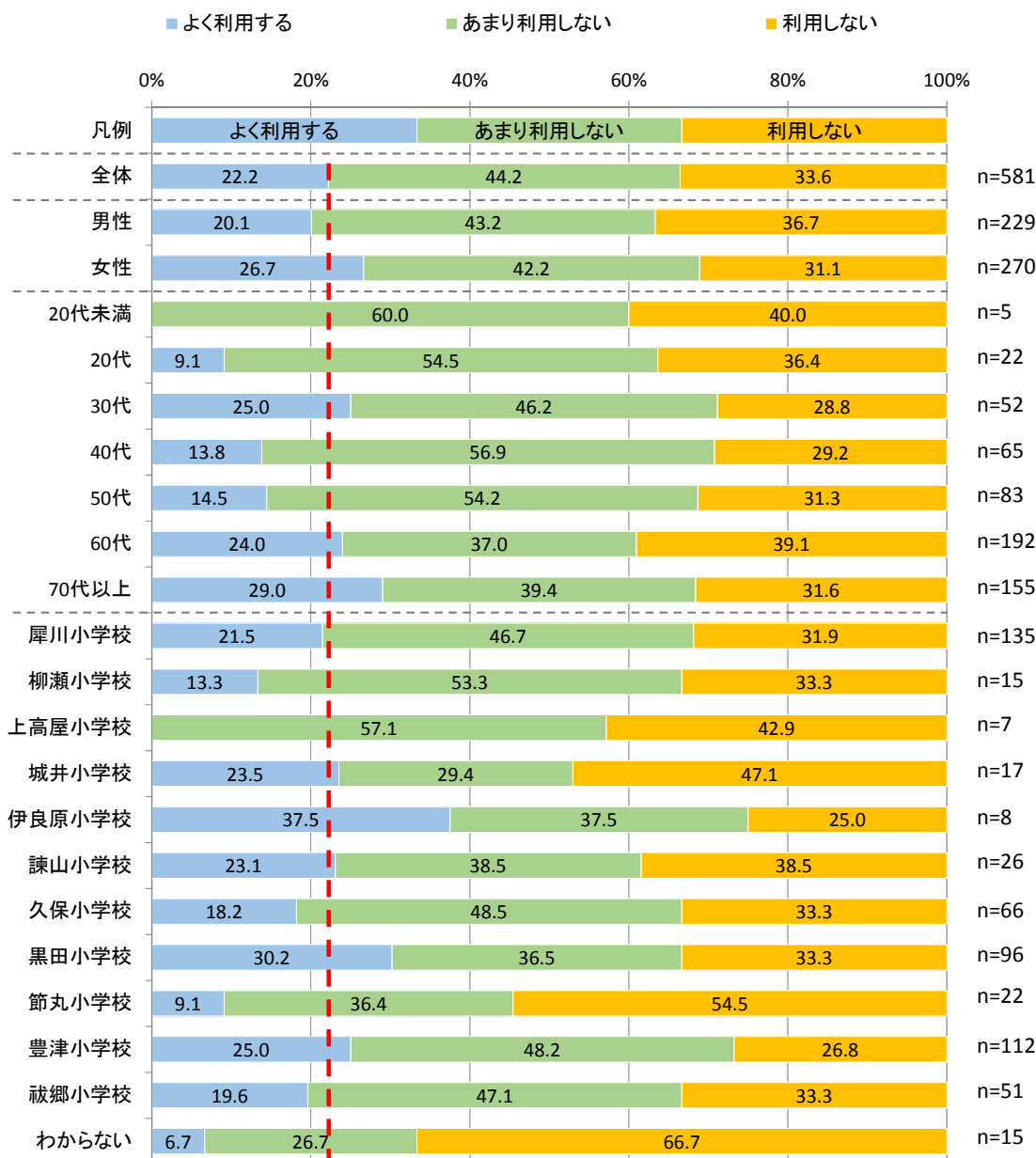
問3. あなたの公共施設の利用状況（保育所・学校への通所・通学は除く。）をお聞きます。
以下の中から1つを選んで○をつけてください。

公共施設の利用状況について聞いたところ、全体では「あまり利用しない」の回答が44.2%、「利用しない」が33.6%となっており、それらをあわせると7割以上の人の利用頻度が少ない結果となった。

性別でみると、男女ともに全体とほぼ同様の傾向を示しているが、「よく利用する」の回答について女性26.7%に対し男性が20.1%と、女性の方が多くなっている。

年代別では、20代未満では、「よく利用する」が0%であり、利用頻度が低くなっている。30代、60代、70代以上において、「よく利用する」が20%以上となっており、他の年代と比較して利用頻度が高くなっている。

小学校区別では、伊良原小学校及び黒田小学校において「よく利用する」が30%以上となっており、他の小学校区と比較して利用頻度が高くなっている。



【施設数が京築地域の自治体に比べ突出して多いことについて】

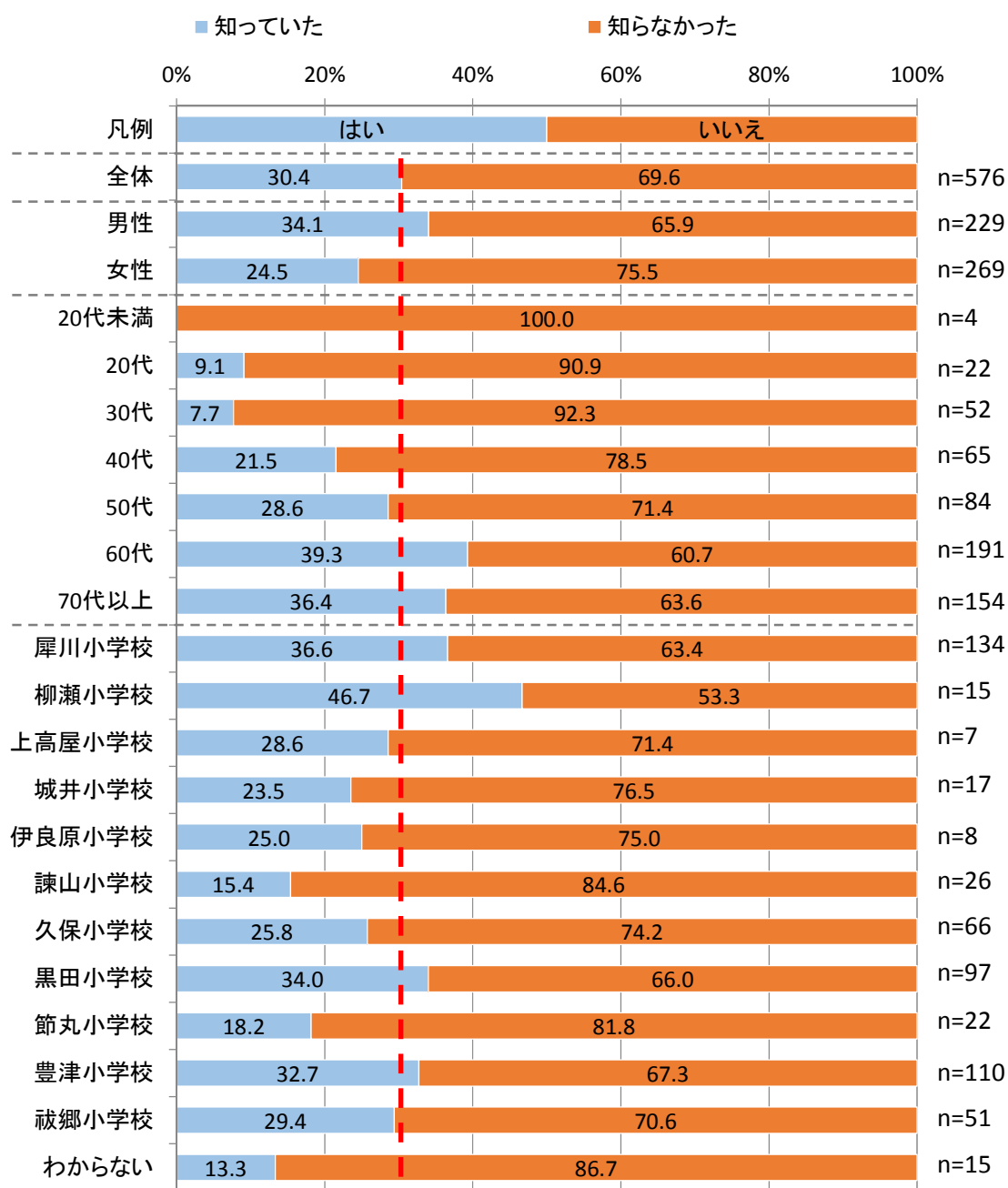
問4. みやこ町の公共施設数が、京築地域の自治体に比べ突出して多いことをご存知でしたか。
以下の中から1つを選んで○をつけてください。

みやこ町の公共施設数が、京築地域の自治体に比べ突出して多いことを知っているかについて聞いたところ、全体では「知っていた」の回答が30.4%、「知らなかった」の回答が69.6%となり、7割程度の人が知らないと回答する結果となった。

性別でみると、「知っていた」の回答が、男性34.1%、女性24.5%となり、男性の認知度が高い結果となった。

年代別では、30代以下の若年層において、「知らなかった」の回答が9割以上となっており、ほとんどの人が知らないという結果となった。60代の「知らなかった」の回答が39.3%となっており、認知度が最も高くなっている。

小学校区別では、諫山小学校及び節丸小学校において「知らなかった」の回答が8割以上となっており、他の小学校区と比較して認知度が低くなっている。一方で、柳瀬小学校では、「知っていた」の回答が46.7%となっており、他の小学校区と比較し、特出して認知度が高くなっている。



【公共施設の今後の方向性について】

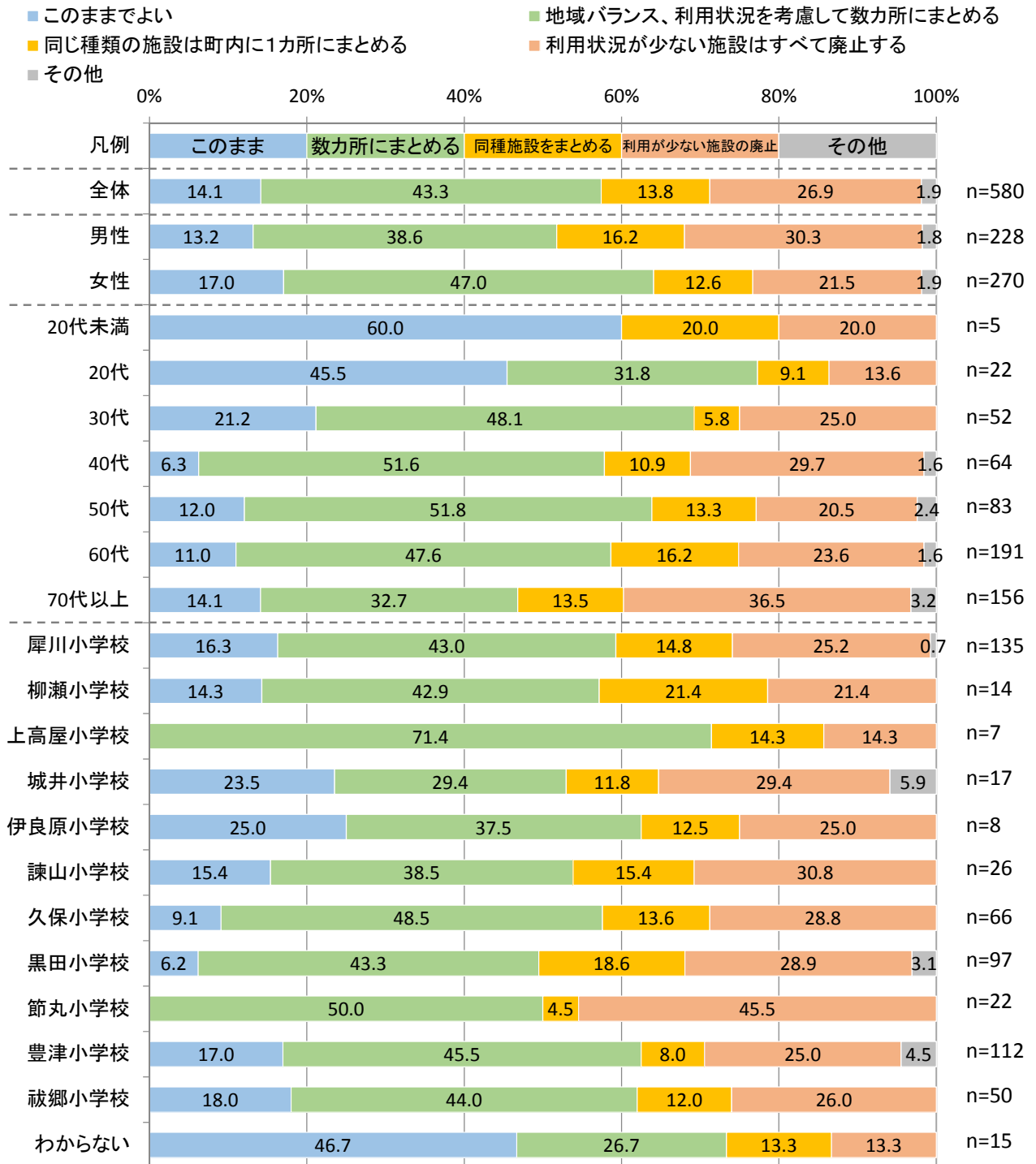
問 5. みやこ町は、3 町が合併して誕生したことから、公民館など公共施設が町内に 3 つ存在するケースが多くあります。こうした施設について、今後どうするのが良いと思いますか。以下の中から 1 つを選んで○をつけてください。

公共施設の今後の方向性については、全体では「地域バランス、利用状況を考慮して数カ所にまとめる(43.3%)」が最も多く、次いで「利用状況が少ない施設はすべて廃止する(26.9%)」、「このままでよい(14.1%)」、「同じ種類の施設は町内に 1 カ所にまとめる(13.8%)」の順となっている。「このままでよい」と「その他」を除いた、8 割以上の人が公共施設を再編していくことに対して、肯定的な意見を持っている。

性別をみると、全体とほぼ同じ傾向を示しているが、「地域バランス、利用状況を考慮して数カ所にまとめる」について、男性が 38.6%に比べ女性が 47.0%と、女性の方が多くなっている。一方で、「利用状況が少ない施設はすべて廃止する」について、女性が 21.5%に比べ男性が 30.3%と、男性の方が多くなっている。

年代別では、30 代以下の若年層において、「このままでよい」の回答が 20 代未満で 60.0%、20 代で 45.5%、30 代で 21.2%となっている。一方で、40 代以上においては、「このままでよい」の回答が 10%程度となっており、公共施設を維持する意向が少ない結果となっている。また、30 代～60 代において、「地域バランス、利用状況を考慮して数カ所にまとめる」が最も多く、次いで「利用状況が少ない施設はすべて廃止する」の順となっている。

小学校区別をみると、ほとんどの小学校区において、「地域バランス、利用状況を考慮して数カ所にまとめる」が最も多く、4 割程度を占めている。中でも、上高屋小学校区が 71.4%と高くなっている。柳瀬小学校区では「同じ種類の施設は町内に 1 カ所にまとめる(21.4%)」が、節丸小学校区では「利用状況が少ない施設はすべて廃止する(45.5%)」が他の小学校区と比較して高くなっている。



【見直しの対象となる施設について】

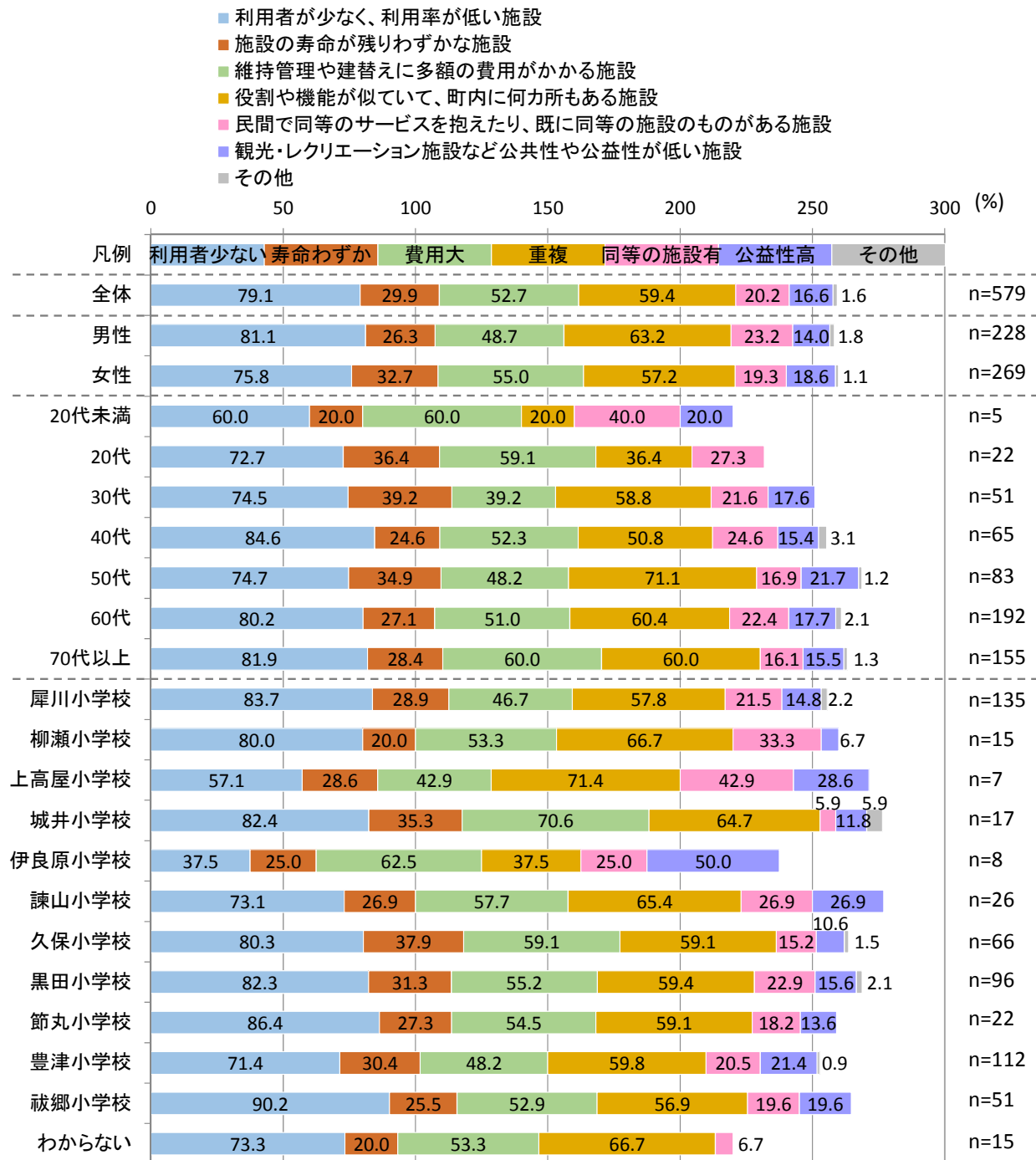
問6. 公共施設を減らさなければならないとしたら、どのような施設を対象にするべきだと思いますか。（3つまで選択可）

見直しを行うとよいと思う施設については、全体では「利用者が少ない施設（79.1%）」が最も多く、次いで「役割や機能が似ていて、町内に何カ所もある施設（59.4%）」、「維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設（52.7%）」、「施設の寿命が残りわずかな施設（29.9%）」、「民間で同等のサービスを抱えたり、既に同等の施設のものがある施設（20.2%）」、「観光・レクリエーション施設など公共性や公益性が低い施設（16.6%）」の順となっている。「その他（1.6%）」の回答を除き、最も多いものと少ないものとの差には60ポイント以上の開きがあるものの、6つの選択肢の施設のどれも見直しの対象になるという回答になっている。

性別でみると、男女ともに全体とほぼ同じ傾向を示している。

年代別でみると、20代未満以外は、全体とほぼ同じ傾向を示している。また、全ての世代において、「利用者が少ない施設」が最も多くなっており、40代（84.6%）が最も多い。20代未満では「維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設」及び「民間で同等のサービスを抱えたり、既に同等の施設のものがある施設」の割合が他の世代と比較して多くなっている。20代未満を除き、20代では「維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設（59.1%）」が、50代では「役割や機能が似ていて、町内に何カ所もある施設（71.1%）」の割合が特に他の世代と比較して多くなっている。60代及び70代以上は、ほぼ同じ傾向を示している。

小学校区別でみると、伊良原小学校区において、他の小学校区と異なる傾向を示しており、「維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設（62.5%）」が最も多く、次いで「観光・レクリエーション施設など公共性や公益性が低い施設（50.0%）」、「利用者が少ない施設（37.5%）」、「役割や機能が似ていて、町内に何カ所もある施設（37.5%）」の順となっている。また、城井小学校区では、「維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設（70.6%）」が他の小学校区と比較して高くなっている。



【公共施設の統廃合や見直しにおいて、気を付けることについて】

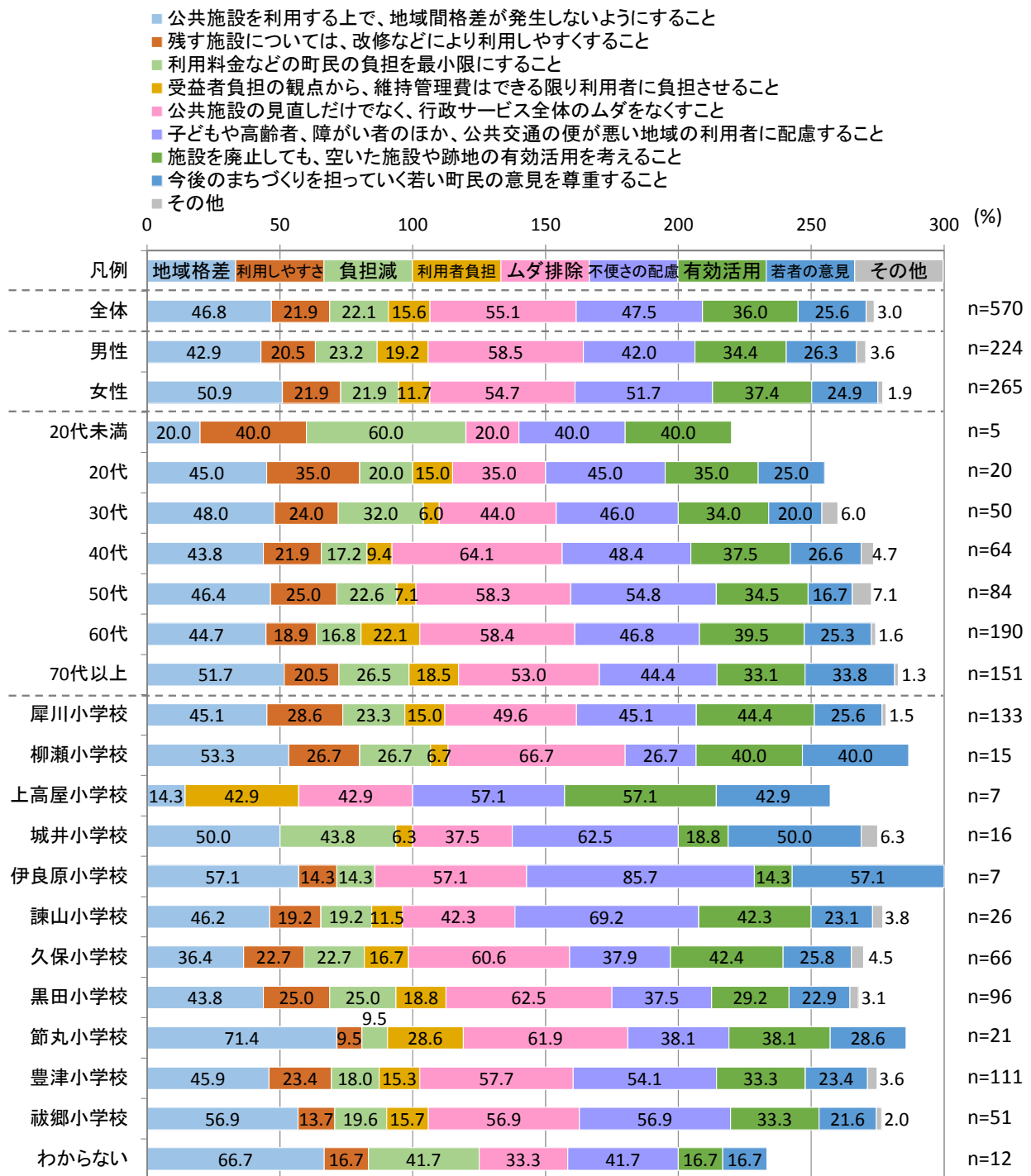
問7. やむを得ず公共施設の統廃合や見直しを行う場合、どのようなことに気を付けるべきだと思いますか。（3つまで選択可）

公共施設の統廃合や見直しにおいて、気を付けることについては、全体では「公共施設の見直しだけでなく、行政サービス全体のムダをなくすこと（55.1%）」が最も多く、次いで「子どもや高齢者、障がい者のほか、公共交通の便が悪い地域の利用者に配慮すること（47.5%）」「公共施設を利用する上で、地域間格差が発生しないようにすること（46.8%）」の順となっている。

性別をみると、全体とほぼ同じ傾向を示している。

年代別では、20代未満以外はほぼ同じ傾向を示している。40代以上の年代では、「公共施設の見直しだけでなく、行政サービス全体のムダをなくすこと」の割合が50%以上を占め、特に40代では64.1%と特に他の世代と比較して多くなっている。また、20代では、「残す施設については、改修などにより利用しやすくすること（35.0%）」となっており、20代未満に次いで、高い割合を示している。

小学校別をみると、節丸小学校区では、「公共施設を利用する上で、地域間格差が発生しないようにすること（71.4%）」が他の小学校区と比較して高くなっている。また、上高屋小学校区、城井小学校区、伊良原小学校区において「子どもや高齢者、障がい者のほか、公共交通の便が悪い地域の利用者に配慮すること」及び「今後のまちづくりを担っていく若い町民の意見を尊重すること」の割合が多くなっている。



【公共施設の相互利用について】

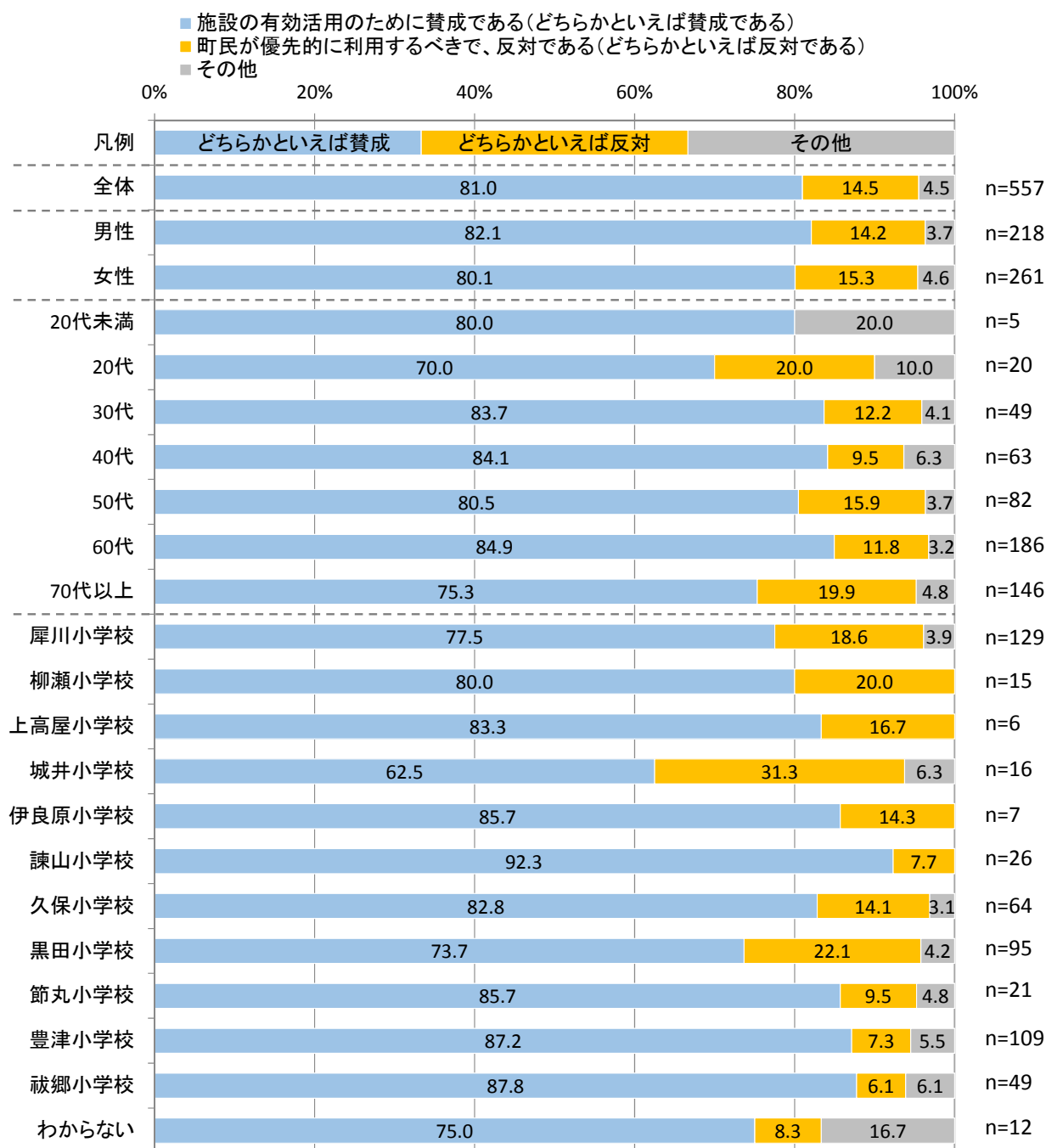
問 8. 近隣市町間における公共施設の相互利用について、お聞きします。あなたは、公共施設の相互利用をどう思っていますか。以下の中から 1 つ選んで○をつけてください。

近隣市町間における公共施設の相互利用については、全体では、「施設の有効活用のために賛成である（どちらかといえば賛成である）（81.0%）」、「町民が優先的に利用するべきで、反対である（どちらかといえば反対である）（14.5%）」となっており、8割以上の人が相互利用について、賛成の意向を示している。

性別をみると、全体とほぼ同じ傾向を示しているが、「施設の有効活用のために賛成である（どちらかといえば賛成である）」について、男性が 82.1%に比べ女性が 80.1%と、男性の方が賛成以降を持った人が若干多くなっている。

年代別をみると、20代と70代以上でほぼ同じ傾向を示し、「施設の有効活用のために賛成である（どちらかといえば賛成である）」が7割程度、「町民が優先的に利用するべきで、反対である（どちらかといえば反対である）」が2割程度となっている。

小学校区別をみると、概ね全体と同様の傾向を示しているが、城井小学校区において「施設の有効活用のために賛成である（どちらかといえば賛成である）」が6割程度、黒田小学校区において「施設の有効活用のために賛成である（どちらかといえば賛成である）」が7割程度となっており、他の小学校区と比較して賛成の意向が少なくなっている。



【自由回答】

問 11 本町の公共施設のあり方について、ご意見をお聞かせください。

全般的な推進について

- ・町民皆が友好的に利用出来る施設を作る事。
- ・公共施設が他の市町村と比べ多いという事は、それだけ維持費・人件費が増えているという事だと思います。見直しはやむを得ないのでは？と思います。
- ・3町が合併しているので公共施設が多いのは初めから分かっていた。統廃合や見直しをする時は、折角ある施設を有効に活用できるよう考える事が大切。合併10年で2,000人も人口が減少している。町おこしに力を入れることが重要です。町長の家が町外にあるのはどうなのか？
- ・施設を1ヶ所にするには非常に難しい問題です。旧3町が離れ過ぎています。交通の便の問題も有ります。以上。
- ・町民が利用しやすい様に改善してもらえると助かると思います。
- ・公共施設が多いという事は住民サービス上、良い事だと思います。
- ・複合する施設は、どこでその施設を利用するのが合理的かを決めて、類似の施設は速やかに廃止する。「いろいろ意見が出てまとまり難いと思うが」決断し実行して頂きたい。
- ・特に高齢者の方々が利用し易い様、もっと工夫して頂きたいと思います。
- ・高齢化率UPは避けられないので、これを念頭に置いた検討をお願いします。
- ・施設の寿命と利用状況とのバランスを考慮する必要があると思います。公共施設を減らすには必ず抵抗があります。状況の説明を詳しくする必要があります。今の状況を早く町民に知らせるべきです。
- ・今まで、図書館やB&G、町体、お風呂、全てが近くにある環境で、それが当たり前でした。3町が合併してそれらが廃止されるのはすごく淋しいし不便だとは思いますが、でも維持費や老朽化で建替えにかかる費用を考えると、いずれはまとめて行く方が良いと思います。全てを勝山に、とかでは無く、利用状況を良く見て、建物が無駄にならない様な方法でまとめて行って欲しいです。
- ・若い人が利用しやすい様な公共施設になれば良いかなと思う。
- ・しっかりした中期計画（5～10年）や長期計画（20～30年）に基づいて、設備の修復・見直し・統廃合などを実施して貰いたい。
- ・住んでいる犀川地区駅前の周辺は公共施設に恵まれています。しかしこの広い犀川の地で住民が全員に対して、自然災害の多い近年、いざという時に助け合い公共施設に避難できる施設が一番考慮したい問題だと思います。
- ・かろうじて、中学校までは自転車で通学できますが、高校は町内に無いので、町内を出て引っ越しも考え中です。老後も考え、電車や病院の近い所にと考えています。私達、若い世帯が住み良い環境をなるべく整えなければ、人口が減り、公共施設の建替え等、維持が難しくなると思います。
- ・逆に、公共施設が多い事を利用して「生活しやすい」という様な方向へ進めて行き、人口増加へ繋がる方法を考えるべきである。
- ・教育施設の充実を一番に考える。豊津・犀川庁舎の有効利用を考え実施。老朽化したものは建替えよりもまず廃止して、本当に必要か否か検証すべき！
- ・なるべくお金をかけず、サービスの質を維持するかが課題です。
- ・老若男女・障害の有無問わず、全ての人が利用し易い施設整備。公共施設として町民のニーズに応じたサービスの提供を期待致します。
- ・老朽・耐震等の問題はあると思いますが、維持の為に魅力ある施設とし、町内外で利用するようにし、利用料も町内外で差を設け、ある程度の負担は考えて、真所についても地元意見・立地・利用率を考慮してはと個人的に思います。
- ・災害時のことなどを考え、その機能を果たせるように計画的に公共施設を利用して

	欲しい。 ・本町は公共施設が多過ぎる。 ・町の財政を考えると、公共の施設が多過ぎ。三町の合併した時に減らすべきであり、町長・町議選など、これを言う票が取れない。人件費がかかり、施設も老朽化するので、町議の人数を減らし施設も一つずつにし、利用する人にそれ相応の金額を払って貰う。もちろん、町外の人には町民の三倍から五倍の金額を払って貰う。 ・若い人の事も大事でしょうが、高齢者の事もとても大事です。 ・合併したのに施設が全部そのままと言うのはこれいかに！早期決断を！ ・これからの地球環境の悪化（気候）による災害時の対応を鑑みて、将来の理想化はもっともな事ですが、現実起きた災害、色々な事柄、データ等々を鑑みて、対応できる施設。現実⇔理想（例：カンポの施設） ・行政として選択と集中を検討する事で、バランス良く町民に還元出来る公共施設にして頂きたいです。 ・反対 ・災害時しっかりと避難場所としても使える公共施設を決めるべきです。防災マップなどはあるのでしょうか？ ・高齢者が安心して使える施設を考えて欲しいと思います。介護保険サービスだけでは、今後ますます対応できず、本当に必要としている高齢者が利用出来る様にして欲しいです。 ・他の自治体の対応事例等を参考にし、本町の立ち位置、方向性を町民へ認知させるべきと思う。（維持管理コスト・経費・試算等）時間をかけた町民への説明・説得・承認が大事ではないでしょうか。災害時に於ける避難所（施設）の確保を視野に入れた公共施設（出来ればフレキシブルな施設）設置・運営を希望します！みやこ町を誇りに思います！！ ・みやこ町は他の町より面積が広いので、ただ施設が多いから減らすのは間違いと思う。高齢化が進み昔と状況が変わってきています。災害時の避難所も見直して確保して欲しい。文化祭等、行事の見直しも必要になってくる。 ・①必要な施設は残すべき。利用者が少なければ様々な工夫が必要。②若者が興味を示すようなイベント等の開催をすべき。 ・だれでも気軽に有意義に利用できる施設を希望します
地域格差について	・公共施設の維持費の金額には驚きましたが、地域格差が発生しないようにして頂きたいと思います。 ・犀川・伊良原の田舎の方に作らず、皆様町民が誰もが利用出来る中心部に作って欲しい。 ・犀川地区と豊津地区は近いので、どちらかをメインにして欲しい。 ・地域間格差が発生しない様にする。 ・図書館をよく利用するのですが、三ヶ所あってほんとに助かっています。近くに行ったついでに三ヶ所をそれぞれ利用しています。しかし雑誌など三ヶ所とも揃えるのではなく、1／3ずつに減らしても良いと思います。パソコン教室でパソコンを三ヶ所揃えるのは大変でしょうが、最近犀川でなくて遠くまで行くのは大変なので地域格差の無いようにお願いします。 ・勝山地区に施設を集中させないこと。伊良原学園の様な無駄な設計費用を税金からむしばむ行為を二度と行わない事。 ・現在勝山地区のみ風呂の施設が廃止になったのは、地域間格差があるのではないですか。豊津・犀川辺りも勝山地区が一番利用していると職員から聞いている。開いた施設や跡地への風呂の施設を作ってほしい。 ・本町の将来について。役場本庁舎をはじめ、公共施設の全てをみやこ町の中心地区（豊津地区）に移すことが町民全体のサービスになると思います。例えば、現在犀川地区帆柱や鑑畑より車に乗れない人が役場に行くには、自転車に乗って行くと半

	日～一日かかります。 ・①合併により公共施設が他の市町村に比べて多いので、利用状況を十分に把握し検討を重ねて廃止・統合等を決断すべき。②人口減・高齢化等について、本町だけの問題ではないので、他の市町村がどのような対応をしているのか参考にし、本町に合ったやり方をすれば良い。③今後の事について専門家やいろんな人の意見を参考にしてはどうか。※時間を掛けてじっくり検討したら良いと思う。 ・公共施設は誰でも使用しやすい場所で、旧三町に偏りの無いようにして貰いたいです。 ・本庄地区公共施設（本庄池の所）は必要ないのでは？前町長の時から無意味な建物の話を耳にしています。町民の声をもう少し聞くのも良いのでは？（議員の声で無く） ・地域間格差が発生しないようにお願いします
施 設 の 統 合・削減	・利用回数・頻度が多い公共施設は統廃合をしないで欲しい。 ・故障や不具合の多い設備を持つ施設は早く切り捨てて統合を計る方が良い。 ・支所の使用していない部分を早急に撤去。 ・今後老朽化する施設の維持が大変な事が分かりました。町の財政を考えると、数や相互利用など出来ることを行い頑張るしかありません。（統廃合） ・①公共施設の前提として、役場庁舎と公民館・体育館を一緒に考えるのは無理があるのではないか。②役割の異なる施設で利用者の数とか利用率を論じるのはおかしい。③この問題を先送りにしていたことが一番問題である。10年遅い。※解答用紙と資料がウラ・オモテに印刷されていて残念。今からコピーします。 ・小中一貫校にする問題。新しい建物必要なのでしょうか？ ・将来、町の財政が厳しくなります。公共施設各個での維持管理費用と利用者数（町内・町外）を表示し、利用者数の少ない施設は廃止にする。また、ただ廃止にするだけではダメで、どうしたら利用が増えるのか？行政の仕事だと思います。最後に、町にお金が無いのです。私は上記の通り提案致します。 ・利便性を考えると同類の施設が3つあっても仕方ないが、利用者が少ない施設に関しては減らして行かなければならないと思う。 ・公共施設を地域バランスを考慮し集約化！集約化した施設を多機能型に！ ・入浴施設を町が保有する必要はない。サングレートみやこと勝山公民館は近接しており、どちらか一方で良いのでは。犀川地区には体育館・プールがB&Gと二重になっており、一方で良いのでは。 ・図書館と体育館以外はほとんど利用していない。全ての利用者に合う施設を作るのは難しいかも知れませんが、アイディアを出して、集約した施設を作るか、既存施設をリフォームする。 ・公民館等は民間企業・ベンチャー企業など、地元で起業する若い人や企業へ安価な家賃で貸し出す。図書館・球場・プール・体育館などは町民のレクリエーションの為、子供の知育・体力向上の為に、廃止・縮小は望まない。立地の良い場所の施設は「道の駅」等に改装する。 ・数か所にまとめて無料のバス等を出して、住民が利用しやすい施設にすべきと思います。（利用料金も子供を持つ家庭は無料にして欲しいです。） ・町内に体育館が5つもあるのは多過ぎる。豊津・犀川にはB&Gがあるので、利用状況を見て減らしても良いのでは無いでしょうか。 ・利用者の少ない老朽化した施設は廃止。民間で出来る事は民間で運用する。同じ施設は町内に1ヶ所あれば良い。集約できる施設は出来るだけ早くひとつにまとめる事。 ・同種のものは一つにまとめ、高齢化に合わせて介護施設などに変える。 ・公共施設の早急な見直しを願う。

	・人口減少のため利用者も減少して行く為、新たな施設を一ヶ所にまとめた方が良い。古い物は危険な為、利用しないのに補修したりしても無駄な為。今でも利用する人は遠くても利用している為。 ・他市町並に削減すべきである。但し、質の向上を宜しく。 ・図書館は一ヶ所にして各学校の図書室を充実する。 ・3町合併で色々な地域の特徴も大切ですが、いつまでも空き施設を廃止せずに経費はかさむ。統廃合で一町に設ける施設を絞っても管理し公共交通を利用しやすい様に配慮して欲しい。 ・合併以前の施設について、特に見直し検討が必要ではないかと思います。利用の際には必ず車を使わなくてはいけないなど、便利が悪い場所には集中して場所を移しての建て替え等を検討して欲しい。 ・図書館の利用が少ない。一ヶ所にしてもっと施設を利用し易い様にして欲しい。どこにあるのか分からない。 ・もし仮に公共施設を無くしたとしても、その跡地は有効利用するのでしょうか？特・小・中学校の問題では、もし統合されたとしても、マイクロバス等の問題も出てくるのでは。住民に負担のかからない様にして頂きたいです。それでなくても税金の払いの高い事、生活して行く上でも問題点です。 ・特に伊良原・帆柱地区については本庁まで遠く、施設の統廃合については考慮すべきと思う。 ・人口の減少・高齢化に対応した設備の選定、利用率、維持管理など総合的に検討し、何を残すべきか充分に検討して欲しい。 ・アンケートの公共施設の在り方について、その通りだと思う。出来る所から処理して行かないと遅くなる。 ・公共施設に維持管理費をかけるのは無駄だと思う。極力減らした方が良いのではないのでしょうか？ ・本町の身の丈に合った規模に合理化する。 ・赤字の施設や利用の少ない所は早く廃止する事。 ・①公共施設の統廃合→後のフォロー。②行政サービスの全体の根本的見直しをPDCAで。 ・合併により類似施設が多い。1/3に減らす事。 ・不要な公共施設は速やかにスクラップスリム化を図るべき。将来を見据えた公共施設の数・質となるよう計画をして欲しい。 ・維持管理費が大きい施設で利用の少ない施設は廃止しても良いのではないのでしょうか。その費用を各種福祉施策（子ども・お年寄り・障がい者）へ回して欲しい。 ・各町村に一つで良いと思います。 ・①不要な施設は思い切って廃止へ。②住民自身が工夫した生活と施設利用者になる事。③循環交通機関の充実を図る。 ・一か所にまとめて色々な施設の利用をし易くする。 ・三町合併の時点で見直すべき事。人口の少ない町村で図書館は必要ない。又は相互利用を考えるべき。財政難の中でハコモノは必要ない。 ・減らせる施設は減らす。利用する時は距離があればバスで送迎する。 ・「ハコモノ」施設は、人の配置・維持管理が必要になる。これが「高コスト」になるので、「ハコモノ」の施設は積極的に思い切って「スクラップ化」していく事が望ましい。空き施設があると維持費がかかる。 ・既存的なもの（品・権利等）は時代の流れと共に見直し改良されるべき事であると思います。町政すべからく見直しが必要であり統廃合は必須だと思います。
--	--

施設の建替えについて	・公共施設を建設する時には費用が高くついても耐震構造にして災害時には避難所にする。 ・県外の町や市などで、建替えなどで色々と成功例があると思うので参考にしてみてはどうですか？
施設の利活用	・良質（内容）の施設が活用される事を望んでいます。 ・施設（空いた）跡地の有効活用を民間にも出来る様に…。その目的が町民のためのものであれば…。 ・施設を民間企業・個人に貸出したりし、施設を有効に使う。 ・利用者のこと、活用しやすい公共施設。 ・施設をテナントとして貸出をする（収入を得る） ・国道２０１号線を利用して建物立てテナントで貸す。（地域活性化の為）
施設の運営について	・地区への払い下げ。管理を任せる。 ・災害時のことなどを考え、その機能を果たせるように計画的に公共施設を利用して欲しい。 ・公共施設で有りながら、一部の団体が優先的に利用している。また、使用料も発生していない為、公平性を優先し使用料の負担をしてもらいたい。 ・運営については民間運営を参考にした効率良い方法を取り入れる。人口を増す創意努力をする事が大切です。みやこ町の資源をいかして住みたい町づくりを目指す。 ・三町合併して利用状況の少ない施設は、民間に貸し出したらどうでしょうか。特に子供達の塾等に貸し出したらいかがでしょうか。現在本庁主体になりつつある様ですが、豊津・犀川はますます過疎になって行くようです。高齢化になり本庁まで行くのは大変です。出来るだけ支所で済むようにお願いします。 ・維持管理の為には利用料金が多少負担しても仕方が無いのでは？ ・同種の施設を複数設置運営するのは維持費人件費の無駄。利便性は巡回バスを走らせる。今の余分な施設は順次撤去し、民間に土地を貸す。町が運営すると絶対赤字。 ・三町合併しても施設が多くて無駄な管理費等、負担が大でありデメリットが多く思われる。早急な統廃合を切に望む。 ・町民に出来る限り活用しやすい施設運営をして頂きたい。
交通の利便性について	・図書館の統合には反対します。犀川の図書館の利用者は小中学生が多く、統合すると他の図書館への公共交通の便が無く全く利用出来ない。 ・公共施設の統廃合はやむを得ないと思いますが、統合した場合、交通手段を持たない人（車の運転を止めた高齢者など）へ、どの様な配慮をするのが課題です。遠過ぎると利用できません。 ・公共施設を統合した場合、利用する交通機関が無い時は、循環バスなどを考えて頂きたい。 ・新しいハコモノはあまり作らず、修理出来るものは修理した方が良い。高齢者が多いので交通の便利さを考えて欲しい。公共施設使用出来る様にすれば、健康で過ごせれば、医療費の節減につながる。 ・公共交通の便が悪いので行きたくても行けない事が多く有ります。 ・交通の便が悪いから施設の利用が出来ない。（車に乗れない） ・施設を廃止する前に、公共交通の便が悪く、高齢者がもっと気軽に利用出来る様に考えるべき。 ・できれば体育館や図書館は各地区にあって欲しいと思っています。が、将来的には減らしてもやむを得ないと思います。お風呂を併設している施設があるようですが、どれだけの方が利用されているのかわかりませんが、今はもう必要ないのではと思っています。交通の便が良い所に住んでいる人や車が運転できる人は、自分がやりたい事があれば少々離れた所の公民館などに毎週通ったりしています。一番困るのはそれが出来ない方々だと思います。

	・現在は三ヶ所で色々と活動されていますが、運転出来ない方は、行きたいと思っているけど一ヶ所になると使用する事が出来ないのはとても不安である。コミュニティバスの運行は出来ないものですか？ ・風呂は全部廃止しても良いと思います。管理費がかかり過ぎる。残す公共施設については、利用する場合の交通手段を考えて欲しい。それが整えば町内に一つあれば良いと思われる施設が多く有る。 ・交通の便利を良くして欲しい。 ・役場では住民票ぐらいしか取れない。車に乗れない人は、何か一日に一回くらいシャトルバスを出すようにしたら良いと思う。今から車にも乗れなくなるので不安になる。 ・高齢者・障害者には交通の便が悪い為、循環バスのようなものを作って欲しい。 ・高齢化の進む今日、交通面が厳しい状態です。役場に行くにも、まして勝山の本庁に行くなど（日常）とても大変で、気軽に利用出来ます。交通面に少し配慮して欲しいと望みます。お願いします。 ・利用する方はある程度限られていると思います。遠方の方は利用したくても交通の便が悪くて利用できない。 ・公共施設を利用する時、高齢者等、交通の便利さを考えて欲しいです。 ・三町が合併した事により不便さは感じる。本町は勝山が中心。現在は車を運転出来るので行きたい所に自由に行けるが、運転出来なくなると交通手段が無い為、必要な時にすぐに対応して貰いたい。（例）必要な書類が要る場合、近くの郵便局やコンビニ・ショッピングセンターなどでも手続きが出来る。それでも出来ない時は職員が自宅に出向いてくれる等、考えて貰いたい。公共施設を利用出来る様に公平さを望みます。 ・勝山は JR も無く、バスの交通の便も悪いです。いろいろと施設があっても車に乗れないと
既存施設について	・私は豊津公民館を利用する事が多いのですが、一番不便なのはトイレが良くないと思っています。その改善をすればまだまだ利用し易いのでは。中央公民館は絶対に残して欲しいと思います。 ・みやこ町・犀川 B&G のプールが故障しているそうで、ぜひ改修して利用出来る様にして下さい。 ・犀川の野球場から AED が無くなったので置いて欲しい。 ・私は豊津校区の住民ですが、知り合いが犀川体育館を好んで利用しています。豊津の方が近いのに…。なぜでしょうか？いつも空いてないからか対応が悪いからです。 ・勝山地区は他の犀川・豊津地区に比べ利用度は高いと思いますが、この2区よりもいろんな施設が古く、トイレ等も改修に少し手を入れれば皆さん困らなくて良いのでは（例えば洋式便座が一つでもあれば）と思います。勝山地区の公共施設へも力を入れて欲しいと思います。 ・すどりの里といこいの里のお風呂の営業時間をずらす。（一方は朝～夕方、他方は昼～夜、等。せめて 20：00 までは営業して欲しい。）図書館・役場庁舎の授乳室・おむつを替えるためのベビーベッドを完備して欲しい。子育てしやすい町を推進するなら、なおさらの事。 ・各施設の利便性が悪い。遠い。場所が分からない所が多く利用できない。 ・豊津・犀川・勝山とよく温泉に行っていましたが、行ける時間が無くなり残念です。土・日・祝日くらいは PM9:00 ぐらいまで開いていると利用出来たのに。 ・図書館での DVD や CD ですが、行橋のコスメイトは最近の物をすぐに取り入れているのに対し、みやこ町は数も少なく遅いです。それをどうにかして貰えると助かります。そして、最新の DVD や CD の置いている図書館に偏りがあり過ぎます。でも予約すると指定の図書館に持って来てくれるのは助かります。ありがとうございます。

	・入浴施設は1ヶ所にすべきであると思います。利用者は殆ど車を利用している様なので、1ヶ所で充分だと思う。 ・公園は少ないと思う。 ・町民の半数以上の人が利用していない事が多い。 ・風呂については、近くの住民が利用するだけで、ほとんどの町民は利用していないのではないかな？ ・施設も分かりますが、目先の事で（ゆいの里のボイラー）から毎朝水漏れが有り、その周辺は大変（キタナイ）事はご存知でしょうか！ゆいの里の直線道路は大変舗装が傷んでおり、改修工事及び外灯を設置願いたい。冬場は真っ暗である。 ・空いている（利用の少ない）施設があるなら、開放して子供達が雨の日でも室内で遊べる場所を作って欲しい。椎田町（築上町）のアグリパークの室内スペースの様に。 ・本庁舎が勝山地区なのに、他の施設が犀川・豊津に多くあり不便である。もっと中心地に活性化の程。また、伊良原小学校の建設資金の莫大さに驚きました。もっと熟考を要すると…。 ・みやこ町は広範囲に更新問題となっており数も多いので、効率の悪い施設は廃止するなり、全体のバランスを考えて取り組んで貰いたい。人口も徐々に減少し年齢層も高くなりつつ利用者も徐々に減少するので、どこのを更新するか慎重に検討して決定して貰いたい。 ・お風呂はどこか一ヶ所で良いのではないのでしょうか。 ・公が入浴施設二ヶ所も不要と思う。一ヶ所必要なのかも不明と思う。 ・役場の建物の空のままでも無く、何か利用するように、あの建物の中に10～数名。早く考えた方が良くと思う。 ・各支所の総合窓口は残して欲しい。それに、町民が集まって趣味や交流が出来る場所は各町に残して欲しい。資料館と図書館は別々にする必要は無かったと思う。私は良く図書館を利用させて頂き便利と喜んでおりますが、資料館も歴史が詰まった良いものと思うが一緒に建物で良かったと思う。建物が多過ぎる。 ・みやこ町のスポーツ施設でまともな施設は無い。体育館・陸上競技場・野球グラウンド etc. これ等は競技を行う者だけの仕様であり本格的なギャラリースタンドが整備されて無い。男女の更衣室。シャワールーム有無は？苦境施設の見直しは必要と考えますが、中途半端な施設は不要です。近隣市町と同等の設備を設けて頂きたい。 ・図書館は本当に有り難く利用させて頂いています。今後も存続お願いします。 ・（妻の意見です）公共施設はばらばらに建てずに一か所に集めて欲しい。前三町にある体育館などを一つにまとめて欲しく無く、近くですぐ利用出来た方が良く思う。特にトレーニングルームが充実したものを望みます。年配者の体力向上の為に、いつ行ってもトレーナーがいたり体力測定をして貰えたりしたら良いなと思います。 ・どうしたら施設が使われるか考えるべき。使用されない時間を考えれば建物は使われてなんぼだと思う。 ・役場は簡易な窓口を残してほしい。 ・医療費を抑えるため、高齢者が利用できる器具を施設に作ってほしい。
コスト削減	・役場の職員の数を減少すべきである。 ・古い施設は廃止するのはもちろんですが、利用・稼働率が低い施設を休館日を作らないのがおかしいですね。休館日を前の様に作り、人件費節約してはどうでしょうか。施設を週休2日制にしてはどうでしょうか？利用者がいないで管理人が暇で遊んでいると聞きます。（暇の施設は） ・使われていない施設が多過ぎる。早急に廃止。役場の議会中継のテレビが豪華過ぎ。誰も見てない。無駄遣い。 ・公民館などの管理人は常時ではなく講座の予定が入っている（前後の時間帯を含む）

	時間をパートで。講座も無料ではなく 500 円～1,000 円（一月分）位の料金を利用者が負担して、役場の職員を含めて町全体の経費減を考える。 ・無駄を省くこと。 ・公共施設の職員は臨時職が多い様に思う。責任の負える人事配置を望みます。 ・早急に見直すべき。人・物・設備すべて。（コストカット→企業ぐらい）役人さんは無駄に気が付かないのでは？ ・公共施設の無駄を無くす事。人員も。 ・無駄を減らす事は大変だと思いますが、これからの町・若者の為にも、どうか難しい決断を頑張って下さいませ。 ・人口に対し議員が多過ぎる。定数削減に取り組んで頂きたい。 ・利用の少ない施設に管理人を置き、必要の無い物資をあまりにも置き過ぎ、税金の無駄使いが多過ぎる。何事にも最小限にしてもらいたい。 ・公民館の払い下げになり負担額が多くて嫌だった。使用の回数も無く無駄だと思う。役場の職員もパートを増やせばいいのに！社員が多過ぎる。 ・庁舎と別館の間、ゲートボール場が 2 面ある。ほとんど練習もしない。しかもゲートボールの人口、勝山は 14～15 人、この場所は町民の為に駐車場にしてはどうでしょうか。代々に宮原運動公園に移す。テニスコートのあるところ。そこを整備すればよい。町民の税金を無駄にしないで欲しい。 ・三町が合併した時点ですぐに見直すべきである。取り組みが遅い。とにかく無駄を無くして。若い人や町外の人、専門家の意見等、聞いて欲しい。 ・高齢化に伴う行政負担を賄うには、公共施設の維持費を削減方向へ移行するのが急務だと思う。町民の利便性が損なわれる声を聞けば足踏みを繰り返すだけ。選択肢は公共施設の利用が少ない若い世代に向けるべきだと思う。 ・ムダをナクスコト！ ・無駄を極力無くす（全て）事を実現して貰いたい。税金は町民の為に使う事をして貰いたい。 ・無駄を省く。
施設の PR について	・現在の施設がどこにあるのか分かりません。どのような事に使用出来るか PR したらどうでしょうか。 ・町民がもっと利用する様、催事などを増やしたりしてアピールすれば？ 娯楽性＋学習活動 ・子供が学生の頃は公共施設等利用する事もありましたが、現在は利用する事はありません。みやこ町になっても勝山・豊津・犀川とそれぞれ分かれているような感じで、町内近い所の施設を利用するのが一般的な気がします。展示や催事などして人が集まって来ると良いと思います。 ・公共施設の存在をあまり知らない人もいると思われます。みやこの広報、見る事が無かったら、存在知らずにいるので、情報の提供の強化をお願い出来たらと思います。 ・図書館をよく利用しています。生活にとっても役立っています。公共施設はせっかくの施設なので、たくさんの人が利用してくれたら良いですね。広報活動は良くできていると思います。 ・公共施設についてももっとアピールして口コミ情報で広める。利用している人はいろいろと知っていると思いますが、情報が入りにくいと感じています。 ・最近みやこ町が少し寂しくなった様に感じます。ネット等を利用し、もう少し観光など PR したらどうでしょう。 ・イベントなどの告知状況を知らなくて参加できない人がいるように思う。広報だけでなく他にも何かあればと思う。特に高齢者の方々は、機会があれば楽しく過ごせる時間が増えるのでは…。

	・どこで何が出来ののかを、「70代でプールを利用したいと思っているがどうしたら利用が」等の案内を。
その他	・にぎやかで幸せであるのを望んでいます。 ・もっと分かり易くして欲しい。場所・何の催物をやっているか全く分からない。 ・一部の人だけにアンケートを取るのはいかが？それこそ税金の無駄遣いである。意見を聞くなら地区ごとに聞くべきではないですか。 ・書類は出来るだけみやこ町の△△課とか限定しないで色々な所で取れる様にして欲しい。 ・公共施設利用料金（ガス代）は支払う事。 ・施設ではなく公共空間・景観についての意見があります。みやこ町の貴重な財産資源として自然景観がありますが、最近大規模な太陽光パネルの設置で著しくこの景観が害されています。個人私利私欲のため公共の財産が損なわれることに大きな危機感を抱いています。早急な景観条例の制定を求めます。 ・小学校・中学校・保育幼稚園のこのすばらしき環境、みやこ町ならではの体験できることがどんどん発信浸透できる人が増える事を願います。月一回の不燃ごみが仕事の都合上出せません。役場内でも、昼間だけでも毎日出せる所があればとても嬉しいです。一番の悩みです。ありがとうございました。 ・むやみに統廃合・見直しをするのではなく、職員がその地域に直接出向いて行って、現状を把握した上で決めるのが良いと思います。アンケート上とか計算上ではなく、生の声を聞きに足を運んで欲しいです。 ・どうしてもいいけど、公園とかゴミ箱無いせいで、タバコやお菓子のゴミ多過ぎ。こんなに汚れている公園初めて。子供が毎日ゴミを触ったりタバコを口に入れようとしてたり困る。駄菓子屋の前とか特に多い。 ・高齢者・子供・市民が便利で安全に過ごせると良いと思います。 ・もっと地域の活性化を願います。 ・私は合併には反対でした。合併してから10年間、行政サービスは低下して何も利点はありません。みやこ町は面積が広いので、施設が他町より多くてもやむを得ません。事前に予測できたはずです。町民の利便性を損なわない為にも、施設の統廃合はしないで、それなりの手当をして住民の納得を得て下さい。合併時の約束は、現状より悪くしないという約束だったと思います。 ・あまり公共施設の利用がないので、特に意見はありません。 ・ジムの様な運動できる場所が欲しいです。（ランニングマシン等）そこで、料金を取り収益が少しでも確保できればと思います。 ・出来たらアンケートと資料は別々に。 ・行事の時のシャトルバス運行は今後とも充実発展して欲しい。（ある程度の施設・設備の縮小はやむを得ないが…） ・よく分かりませんが高齢者や子供への補助が増えると嬉しいです。 ・利用したい、便利であると誰でも思い、利用出来る施設だと良いと思います。 ・公共施設の担当者の間に、未だ3町時代の地元意識が拭い切れていない。担当者の移動が必要と思う。 ・追記：一人住まいで勤務の都合で夜勤・休日も有りで、隣組に入っても休日も決まっていますので仕事が出来ないので入っていませんが、資源ゴミが出せないのが困る。 ・2060年まで「みやこ町」という自治体が生き残っているのか？近隣自治体との合併を視野に入れて考えて行かなければ答えは出ないのではないのでしょうか。 ・公園などを整備して下さい。また新しく作って下さい。 ・公園を作って欲しい。 ・犀川に公園を設置してほしい。

	・公共施設のまわりの草なども、すごいなあと思った時あり、管理している方も時々取ったりしていると、頼まなくて済む問題では。特に庁舎は、30分、朝みんなで取ったりしたら良いのではないのでしょうか？時々役場に行ったと思います。一応「顔」ではないのでしょうか？今の時が一番きたないですね。 ・公共施設に役場退職者が用事もあまり無いのにパソコン眺めて暇そうにして仕事しているかの様な態度で、もっと若い人を使ってみたら誰でも出来る仕事のように見えるに忍びない。 ・＜このアンケートにおける公共施設とは何を示しているのか具体的に書かれていないので答え難かった。＞住みやすく若者が移住してくるような魅力的な町づくりを目指すべきではないか。子育てにお金がかからず（保育料が安く）、安全に子供が遊べる環境が整っていること、住みやすく安い住宅があること、など。 ・施設の見直しもとても良い事だと思いますが、若者をみやこ町に残し活動的にするために、アパート等々増えていっているのも現状で、素晴らしい事だと思っています。ただ、長年住み慣れた土地を離れ、アパートに入居する事を進められている事も現状で、何十年と払い下げの話があるのに進まない事に苛立ち始めています。そういう所にも目を向けて欲しいと願います。 ・もっと山奥などを開拓して施設を築いて利用者呼んで賑わって欲しい。 ・まずは若者の意見を聞くべきだと思う。各小・中学校でこの問題を含めてクラブ活動または同好会形式でみやこ町の将来のあり方をテーマに研究発表して貰ってはどうか。子供の時から考える事で、町への興味と愛着を育てて行くのではと思う。若者の発想（創）が大事と考える。 ・町民の体力作りの為、ジム等設置して欲しい。勝山地区にだけ無い。 ・町内の生産年齢人口の増加、又は減少の歯止めを優先する方向で。 ・私達にはアンケートは来るがこちらの質問の答えは来ない。 ・記入しても通用しない ・自分はまだ学生ですが、将来もこの町に住みたいかと言われれば、はいと答えられる自信はない。就職を考えるとどうしても苅田町や行橋市に住みたいと思う。これからは人口数が増えるという見込みはかなり低いと思うし、いつゴーストタウンになるかと思うと不安で仕方が無い。特に、町の対応が非常に悪い。自分の家の裏はすぐ山で、大雨の日には、いつ土砂が崩れ落ちるか、と不安である。町に問い合わせても何の手段もしてくれない町に怒りが隠せない。この町は死人が出ないと結局は何もしてくれないお金が無くなってからしても遅い。よりよい町づくりを目指して、私達がこれからは住みたいと思える環境づくりを目指して頑張ってほしいです。お願いします。 ・公共施設がどの地域にどのくらいあるのか。利用状況を詳しく知りたい。 ・町長の言うスローガンでは無く、町としての体幹を強化し、必要無き事は排除し、骨格を町民に提示出来る様に！ ・企業へ誘致して若者が住みやすい町にして欲しい。 ・村自体がわるいです。 ・福岡室見地下鉄駅近くに和光音楽アカデミーというのがあり、そこで月に何回か懐メロ喫茶が催され、60～90才位までの方がたくさん集まってきて、皆で歌を歌います。とっても楽しいです。みやこ町にもこんな所があったらいいなあと思います。テレビでもあったいましたが、歌と体操を合わせた健康教室のようなもの。 ・ふるさと納税を考える。ふるさと納税で町に収入を考え、アピールを何かする。 ・固定資産税、住民税などを安くして他の市町より人口を増やす努力をする、町のアピールをする
--	---

2. 公共施設に関する町民アンケート調査票

公共施設に関する町民アンケート

みやこ町のこれからの公共施設のあり方について、
あなたのご意見をお聞かせください。

町民の皆様には、日頃より町政にご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

本町は、本町のまちづくりの基本理念である「交流と連携により ともに夢を描く 共生・協働のまち」の実現に努めています。

本町では、社会経済情勢等に合わせ、役場や学校をはじめとする公共施設等の多くが昭和 40 年代から 50 年代にかけて整備されているため、耐震性や設備の老朽化など、様々な課題を抱えています。今後、町の人口減少とともに、長期化する景気低迷などから町の財政状況は厳しい状況にある一方で、老朽化した公共施設等を改修・更新する時期が集中的にやってくることが予想されます。それにより、施設の改修・更新費用など維持費用が増大し、町の財政状況を圧迫することになります。このような状況を「公共施設の更新問題」といい、全国的な自治体共通の課題となっています。

現在、本町では、中長期的な視点から、町民と行政が協力し、将来発生する「公共施設の更新問題」を乗り越えるために今から準備をする必要があると考え、次世代に継承できる公共施設の持続的な管理・運営を推進するための取組みとして、『みやこ町公共施設等総合管理計画』の策定を進めています。

そこで、策定に先立ち、町民の皆様の身近にある公共施設について、ご意見をいただき、今後の貴重な資料とするため、アンケート調査を実施することといたしました。

調査は、町内在住満 18 歳以上の方のうち、住民基本台帳登録者の中から無作為に抽出した 1,500 人を対象にご回答をお願いしています。

ご多忙とは存じますが、調査の目的をご理解いただき、アンケートにご協力くださいますよう、お願いいたします。

平成 28 年 6 月

みやこ町長 井上 幸春

◆ご回答にあたっての注意事項

- 1 ご回答は調査票に宛名ご本人様が直接ご記入ください。
- 2 本調査は無記名で行うため、お名前をご記入される必要はありません。
- 3 皆様からのご回答は、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
- 4 ご記入いただいたアンケート調査票は、平成 28 年 7 月 4 日（月）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。

◆アンケートに関する問い合わせ先

みやこ町役場 総務課 （電話）0930-32-2511

以下の資料をご一読頂き、アンケートにお答えください。

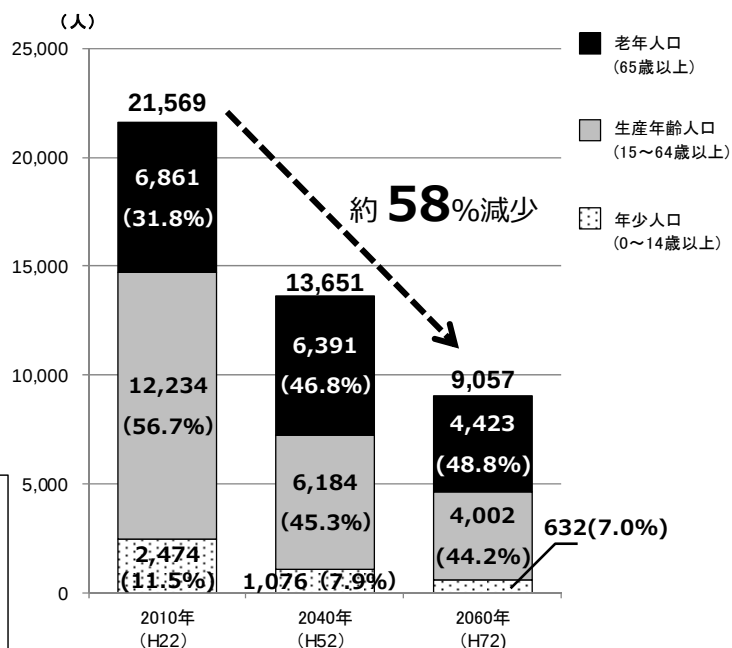
資料①：みやこ町の人口の推移と財政状況

人口の推移

本町の2010年（平成22年）の人口は、約2.1万人ですが、2060年（平成72年）には約9千人、高齢化率は、約49%（およそ2人に1人が高齢者）と予測されています。全国的な傾向と同様に、本町においても総人口が減少し、少子高齢化が進行すると推測されます。

■人口の将来展望（目標将来人口）

本町では、出生率の上昇対策に早急に取り組み、自然増減、社会増減対策に総力を上げて取り組むことで、**2060年に目標人口15,000人**を維持・確保することを目指しています。



【みやこ町の年齢3区分別人口推移と将来人口】

※みやこ町人口ビジョン（平成28年3月）より

財政の状況

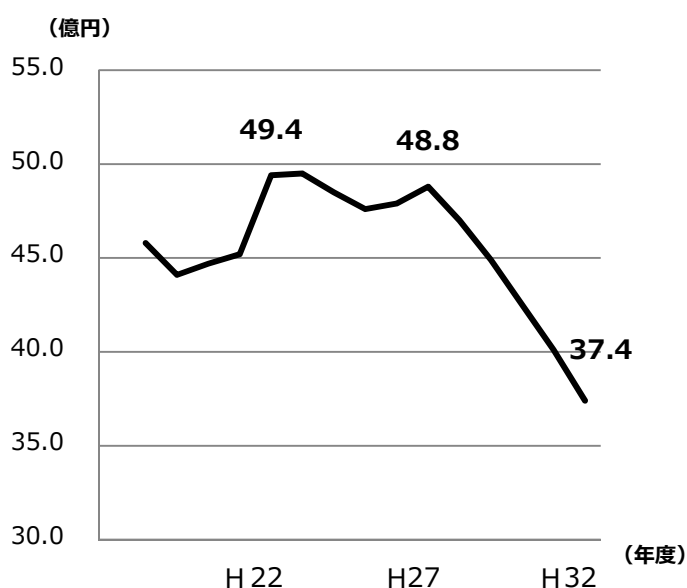
■歳入の減少（地方交付税の減少）

平成28年度から5年間かけて段階的に地方交付税が減額され、平成32年度には、平成27年度に比べ約10億円程度減少する見込みです。

また、労働・生産活動の中心となる生産年齢人口（15～64歳）の減少による個人町民税の減少等が見込まれます。

■歳出の増加

本町の歳出（推計）では、高齢化率の上昇による社会保障費等の増加が見込まれます。



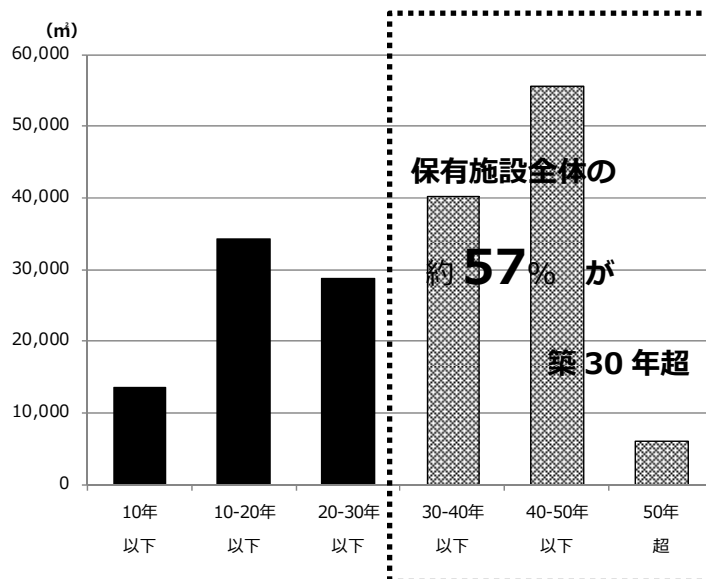
【地方交付税の推移】

資料②：みやこ町の公共施設の現状

公共施設の老朽化

本町が保有している公共施設の約57%が、築30年を超えています。（建築物は築30年で大規模改修、築60年で建替えが必要となる場合が多いといわれています。）

今後、一斉に老朽化した施設の改修・建替え時期が訪れることにより、将来の維持管理コストが増大することが予測されます。今ある施設を十分に活用しつつ、公共施設のあり方を抜本的に見直す時期が到来しています。



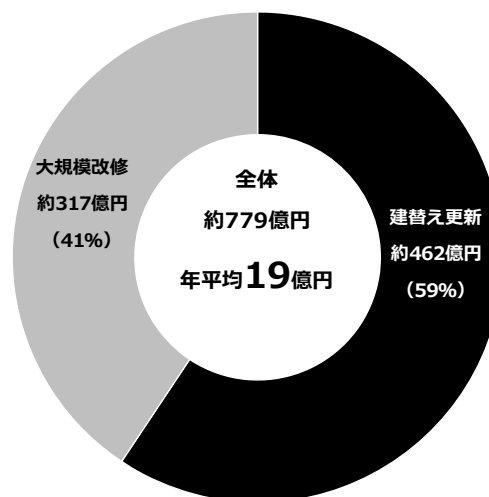
【みやこ町の建築経過年数別延床面積】

※上下水道施設除く

将来の公共施設の大規模改修・建替えにかかる経費見込み（建築物）

仮に、本町が現在保有している全ての公共施設を今後も維持しながら使用し続けた場合、今後40年間にこれらの大規模改修・建替えにかかる経費がどの程度必要となるのか、試算を行いました。

試算結果によると、これらに必要な費用は、今後40年間の合計で約779億円、一年あたりの平均値では、約19億円が必要になるという結果が得られました。



【改修・更新費用にかかる経費見込み（今後40年間）】

※試算根拠：総務省公共施設等更新費用試算ソフト（上下水道施設除く）

上記のような状況が
進展するなか・・・

将来にわたって、安定した公共サービスの提供、財政運営を両立させるため
「公共施設マネジメント（保有する施設の最適な維持管理・利活用）」
に取り組む必要があります。

公共施設に関するアンケート調査票

この用紙に直接ご回答ください。（あてはまる番号等に○をつけてください。）

本アンケートの公共施設とは、みやこ町役場、公民館、総合文化センター、図書館、体育館、コミュニティーセンター等、本町が設置・運営している施設のことを指します。

I. あなたご自身についてお尋ねします

問1. ①～③についてそれぞれお答えください。該当するものに○をつけてください。

①性別	1 男性	2 女性
②年代	1 20歳未満 3 30代 5 50代 7 70代以上	2 20代 4 40代 6 60代
③お住まいの小学校区	1 犀川小学校 3 上高屋小学校 5 伊良原小学校 7 久保小学校 9 節丸小学校 11 祓郷小学校	2 柳瀬小学校 4 城井小学校 6 諫山小学校 8 黒田小学校 10 豊津小学校 12 わからない

II. 公共施設についてお尋ねします

問2. 本町が全国的な課題となっている「公共施設の更新問題（老朽化への対応と維持に対して多くの費用がかかること）」に直面していることをご存知でしたか。
該当するものに○をつけてください。

1 はい

2 いいえ

問3. あなたの公共施設の利用状況（保育所・学校への通所・通学は除く。）をお聞きします。以下の中から1つを選んで○をつけてください。

- 1 よく利用する
- 2 あまり利用しない
- 3 利用しない

問4. みやこ町の公共施設数が、京築地域の自治体に比べ突出して多いことをご存知でしたか。以下の中から1つを選んで○をつけてください。

- 1 知っていた
- 2 知らなかった

【参考】公共施設状況比較表※

人口は、平成27年1月1日現在

	みやこ町	苅田町	行橋市	吉富町	上毛町	築上町	豊前市
人口(人)	21,012	36,200	72,840	6,969	7,915	19,566	26,912
合併構成	3町	—	—	—	2村	2町	—
公共施設の施設数※	32	10	19	7	9	16	19

【出典：平成26年度公共施設状況調査】

※隣保館、公会堂・市民会館、公民館、図書館、体育館、陸上競技場、野球場、プール、保健センター

問5. みやこ町は、3町が合併して誕生したことから、公民館など公共施設が町内に3つ存在するケースが多くあります。こうした施設について、今後どうするのが良いと思いますか。以下の中から1つを選んで○をつけてください。

- 1 このままでよい
- 2 地域バランス、利用状況を考慮して数カ所にまとめる
- 3 同じ種類の施設は町内に1カ所にまとめる
- 4 利用状況が少ない施設はすべて廃止する
- 5 その他（ ）

問6. 公共施設を減らさなければならないとしたら、どのような施設を対象にするべきだと思いますか。（3つまで選択可）

- 1 利用者が少なく、利用率が低い施設
- 2 施設の寿命が残りわずかな施設
- 3 維持管理や建替えに多額の費用がかかる施設
- 4 役割や機能が似ていて、町内に何カ所もある施設
- 5 民間で同等のサービスを抱えたり、既に同等の施設のものがあある施設
- 6 観光・レクリエーション施設など公共性や公益性が低い施設
- 7 その他（ ）

問7. やむを得ず公共施設の統廃合や見直しを行う場合、どのようなことに気をつけるべきだと思いますか。(3つまで選択可)

- 1 公共施設を利用する上で、地域間格差が発生しないようにすること
- 2 残す施設については、改修などにより利用しやすくすること
- 3 利用料金などの市民の負担を最小限にすること
- 4 受益者負担の観点から、維持管理費はできる限り利用者に負担させること
- 5 公共施設の見直しだけでなく、行政サービス全体のムダをなくすこと
- 6 子どもや高齢者、障がい者のほか、公共交通の便が悪い地域の利用者に配慮すること
- 7 施設を廃止しても、空いた施設や跡地の有効活用を考えること
- 8 今後のまちづくりを担っていく若い市民の意見を尊重すること
- 9 その他 ()

問8. 近隣市町間における公共施設の相互利用について、お聞きます。あなたは、公共施設の相互利用をどう思っていますか。以下の中から1つ選んで○をつけてください。

- 1 施設の有効活用のために賛成である(どちらかといえば賛成である)
- 2 市民が優先的に利用するべきで、反対である(どちらかといえば反対である)
- 3 その他

問9. 最後に、本町の公共施設の現状や将来のあり方について、ご意見がございましたら、ご記入をお願いします。

質問は以上です。ご協力、誠にありがとうございました。